

# とびだせ！地域へ！

## 想いをカタチにしたい人を

### 応援する本

～柏市の地域・市民活動団体設立への手引書～

《第3次柏市生涯学習推進計画別冊》



平成 28 年 4 月  
柏 市

## ★ 手引書の使い方 ★

### 手引書の趣旨

柏市では、第3次柏市生涯学習推進計画の策定に伴い、計画をより効果的かつ実践的に推進するためには、「地域の担い手」である市民の皆さま一人ひとりがご自分の地域でより一層輝けるような環境づくりが必要であると考えました。

本手引書は、そうした「地域で輝く」方法の一つとして「地域活動」を取り上げ、活動団体をつくろうとする人の視点から「団体の立ち上げ・展開」の過程を案内しています。

活動団体立ち上げのきっかけや参考になるよう、また既存の活動団体への参加や活動団体同士の連携の促進につながる資料となることを願い、作成したものです。

### 手引書の特徴

本手引書の構成は「導入編」、「設立編」、「活動編」の3部構成となっています。

**導入編**は、本手引書が取り上げている「地域活動」とは何かについて図表などを用いて整理し、これから皆さまにご案内する上でのベースとなる内容となっています。

**設立編**では、活動団体の立ち上げの過程を5つのStepに分け、立ち上げに必要なポイントを押さえるとともに、「先輩たちどうだった？」のコーナーを設け、実際に活動されている地域活動団体の代表者へのインタビュー等を参考に、これから立ち上げる人たちに役立つと思われるエピソードを発言形式で簡潔にまとめています。

**活動編**では、活動団体を立ち上げた後の運営方法、活動の拡げ方等について紹介しています。設立編以上に「先輩」たちの声を多く取り上げ、より親しみやすくなるよう心がけています。





## タイプ別の使い方

そんなあなたは・・・

- これまで関心がなかった
- 始めたい気持ちはあるが難しそう



**導入編へ！**

興味を持つきっかけづくりの資料として使ってみましょう。

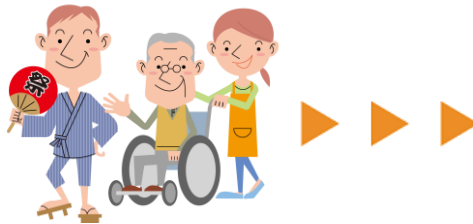
- これから活動団体を立ち上げたい
- 立ち上げの途中で手探り状態



**導入編 or 設立編へ！**

立ち上げ準備や次の段階に進むための手引きとして使ってみましょう。

- 既に活動団体を運営している
- 新たな組織体制を考えている



**活動編へ！**

団体の更なる発展や団体間の連携を促進するための手引き・資料として使ってみましょう。

## 別冊『柏市で活動している団体を紹介する本』について

地域活動団体は、地域における様々な課題の解決に向けたまちづくり活動を行う団体であり、市民・事業者・市とともに協働のまちづくりを担う重要な存在です。

今回、市ではそのような団体の活動を市民の皆さまに知っていただくことでより住みよいまちの実現につながることを期待し、主に地域の未来を担っていく子どもたちの支援をしている団体を中心にヒアリングを行い、その内容を「事例集」としてまとめました。

この手引書をご覧いただく際には、事例集もあわせてご覧いただければ、より参考になるものと考えております。



# ★ 目 次 ★

★手引書の使い方  
★この手引書の案内人 . . . . . 1

## 導入編

★そもそも…「地域活動」ってなあに?? . . . . . 2  
★それって「地域活動」につながるかも!? . . . . . 3

## 設立編

Step1 「やりたいこと」をみつけよう! . . . . . 4  
Step2 仲間を集めよう! . . . . . 6  
Step3 「団体活動」の形にしてみよう! . . . . . 8  
Step4 活動資金について考えよう! . . . . . 10  
Step5 団体をもっと知ってもらおう! . . . . . 12  
☆まちの主なデータベース・媒体の紹介☆ . . . . . 16

## 活動編

Section 1 仲間を増やそう! . . . . . 18  
Section 2 活動団体を強化しよう! . . . . . 20  
Section 3 活動をつづけること! . . . . . 24

## 資料編

☆主な公共施設の紹介☆ . . . . . 31

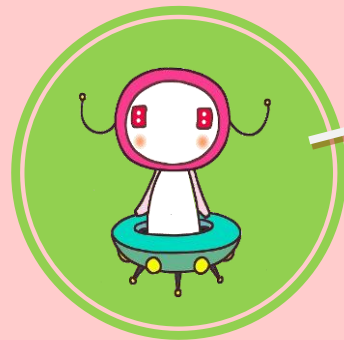
## ★この手引書の案内人★

これから皆さんに地域活動を楽しくご案内させていただく3人をご紹介します！



### 柏博士

柏市のことなら何でも知っている  
物知り博士。



### ひまわり1号 (通称：ひまちゃん)

博士の作ったロボット。  
市の花ひまわりの咲く頃に誕生。



### まいちゃん

博士の助手。  
好きな食べ物は「甘納豆」！

それではさっそく市民活動団体のつくり方を伝授しよう！なァにむずかしいことはない！

大事なのは**1に気持ち、2に行動**、  
仲間や資金はゆっくり考えればいいことじゃ！

**さあ、一緒に始めよう！！！！**



# 導入編

## Q そもそも…「地域活動」ってなあに??



ねえねえ、まいちゃん。「市民活動」と「地域活動」と「ボランティア」の違いって知ってる？

えーと…、「自発的」と「営利を目的としない」という点は共通していると思うけど…改めて考えるとなんだか混乱してきたわ…



うむ。確かにこの違いは難しいのう。というのも、どれも明確な定義がなく、「市民活動」と「地域活動」については同じ意味で用いられている場合もある。

とはいえ、この手引書では下のイメージ図のように捉えることにしよう！

## 地域・市民活動

① 自立的で ② 営利を目的としない ③ 公益的な 市民の活動

### 地縁によるつながり

#### 町会・自治会の活動

社会生活を自治的に運営するための、住民による、任意の助け合い活動。

- ・ゴミや資源の分別回収
- ・防犯パトロール
- ・防災訓練
- ・お祭り、運動会
- ・行政機関からの情報の周知
- など

#### 地域活動

地域の様々な課題に対応するための、住民による、任意のまちづくり活動。

- ・子どもたちへの放課後の居場所の提供、学習支援
- ・環境美化活動
- ・多世代が集うコミュニティカフェの運営
- ・自主保育活動
- など

#### 地域団体の活動

一定の地域を基盤にして、住民や団体の代表者で構成される協議体組織が行う、地域の実情に応じた様々な活動。

- ・社会福祉協議会
- ・ふるさと協議会
- ・消防団
- ・青少年健全育成推進協議会
- ・民生児童委員協議会
- など

### 目的によるつながり

#### ボランティア

自発的な意志に基づき、他者や社会に貢献する行為。

- ・災害時の支援活動への参加
- ・環境保全活動への参加
- ・児童や青少年、高齢者、障害者等に関する支援活動への参加
- など

#### NPO法人の活動

社会貢献やニーズのため、不特定多数の人の利益の増進に寄与することを目的とした、組織的・持続的な活動。

- ・配食サービス、介護タクシー
  - ・動物の保護活動
  - ・町おこし
  - ・悪徳商法に対する基礎知識の普及活動
  - ・障害者への職業訓練
  - など
- ※活動の範囲は、特定非営利活動促進法（NPO法）に定められた20分野に限る



## Q それって「地域活動」につながるかも！？

博士！私も地域活動をしたいのですが、自分に何ができるのかわからなくなりました…



ふぉっふぉっ！まいちゃんは難しく考えすぎじゃよ。「地域活動」は簡単に言えば、“**地域のために何かすること**”じゃ。

まいちゃんは、これまでに部活動やサークル、習い事、お手伝いをした経験、特技等はあるかな？？



それならあります！私、折り紙クラブの部長でした！それにパソコンも得意です！お手伝いは、家事と家のお掃除を少々！

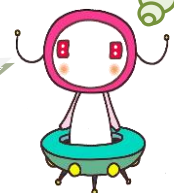


それは頼もしい！そうした知識や経験を地域の人と共有したり、地域の人に教えてあげたりするだけでも立派な「地域活動」じゃよ！

つまり「**地域のことを思う気持ち**」が大事なんじゃ！これがあるだけで、もうすでに**地域活動や地域活動団体立ち上げの第一歩**を歩んでおるとのことじゃな！



でも博士、まいちゃんには他にも料理を焦がすという特技があるよ（笑）



はっはっはっ！ひまちゃん、誰しも得意不得意はあるものじゃ。たとえ得意なことが一つもなくとも、その人に「できること・手伝えること」は必ずあるし、逆に不得意な人の気持ちが他の人より理解できるという点で強みにもなる。

なにより、「地域活動」とは本来**気軽に**参加できるものなのじゃよ！ほれ、思い立ったが吉日じゃ！さっそくみんなで行ってみよう！



### —ここでのポイント—

「**地域のことを思う気持ち**」  
＝**地域活動団体立ち上げの第一歩**！

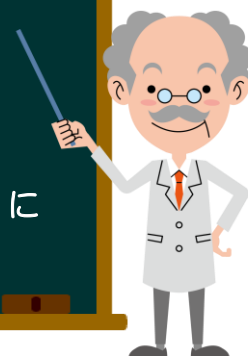


# 設立編

## Step 1

「やりたいこと」を見つけよう！

1. “あったらいいな”を考える
2. “あったらいいな” → 「やりたいこと」に
3. + $\alpha$ で「オリジナリティ」を



焦らずに、  
一步一步進んでいこう！

## 1. “あったらいいな”を考える

### くらしの中の“あったらいいな” = 地域の課題

皆さんは、地域で日々生活をしている中で“あったらいいな”と思うことはありませんか。「この道にちょっと休めるベンチがあったら」、「子どもを遊ばせながらママたちがおしゃべりできる場所があったら」、「この川がもっとキレイだったら」一。

くらしの中の“あったらいいな”は「地域の課題」です。  
どうです？ほら、見つかってきたでしょうー？

### 先輩たちはどうだった??



私はせっかくできたママ友と、子どもが大きくなってからも繋がっていたいなーとの思いから立ち上げましたよ。

私は地域を元気にしたくてね。お年寄り子ども、若者など多世代とのつながりが築ければと思ったのがきっかけです。



私は地域の川が汚れているのが悲しくて…。次の世代にホタルが見られるくらいきれいにしたいと思っていますよ！





# Step 1

「やりたいこと」を見つけよう！

## 2. “あったらいいな” → 「やりたいこと」に

### 「先輩さがし」と「5W1H」

さて、暮らしの中の“あったらいいな”を思いついたら、次はそれをもっと具体的にしていって、「やりたいこと」に昇華させましょう。

有効なのは「先輩さがし」です。インターネットでの検索や市や関係機関への問い合わせ、友人・知人からの情報収集などで“あったらいいな”を実行している「先輩」や「先行事例」を見つけましょう。

そして収集した情報を5W1Hを使って整理し、イメージを肉付けていくと良いでしょう。ここでの情報整理は後々の「仲間づくり」においても大変役に立ちます。

5W1H…「いつ（When）、どこで（Where）、だれが（Who）、なにを（What）、なぜ（Why）、どのように（How）」



もちろん、調べていく過程で、自分のしたいことができそうな団体が見つければ、そこで活動するのもアリじゃ！

市内の既存の団体の情報はインターネットで「らんらんかしわ」、「かしわん、ぽっ？」等の情報サイトから、子育てサークル・団体は子育てサイト「はぐはぐ柏」で検索じゃ！

## 3. + $\alpha$ で「オリジナリティ」を

### 「オリジナリティ」を入れてみよう

「やりたいこと」が固まってきたら、「先輩」団体や先行事例と比較して「オリジナリティ（独自性）」を加えてみましょう。

目的に独自性を見出してもよし、活動場所や活動日、活動時間に独自性を見出してもよし！です。

—ここでのポイント—

「やりたいこと」+「オリジナリティ」  
＝新しい活動



# Step 2

仲間を集めよう！

## Step 2

仲間を集めよう！

1. 「やりたいこと」を話してみよう
2. 仲間集めの範囲を広げよう



ここでは想いの「共有」が重要じゃ！

## 1. 「やりたいこと」を話してみよう

「仲間」ってなあに？—身近なところからはじめよう—

皆さんは「仲間」と聞いてどのような関係を連想しますか？学校や部活、サークルのメンバーのように自然に同じ「時」を過ごしてきた人たちでしょうか、それとも同じ目的に向かって歩もうとしてくれる同志でしょうか。

地域活動団体における「仲間」とは「同じ目的に向かって歩いてくれる」人たちです。まずは、家族や友人など身近な人に自分の「やりたいこと」を話すことから始めてみましょう。また、地域活動に参加してその参加者に声をかけてみるのも有効です。

「いいねえ！」のその先へ—理解者、支援者、仲間をつくる—

さて、話してみてもいかがでしたか？「それ、いいねえ！」とってくれた人、それは皆さんの今後の活動にとって非常に力になってくれる人かもしれません。相手の状況と賛同してくれたポイントをよく聞いて、部分的なお手伝いなど無理のない範囲から協力を求めてみましょう。もちろん「一緒にやりたい！」という人は「仲間」決定、大歓迎ですね！

また、「厳しいんじゃないかな」という意見も前向きに受け止めましょう。話すことで「やりたいこと」を見つめ直し、さらに良い内容にしていきましょう。



分かりやすく伝えるには5W1Hにポイントを置いて話してみてね。特に活動を進めていくにあたっては、家族の理解が非常に重要になってくるよ！

活動資金等について市の支援制度を利用したいなら、5人以上を応募条件としているものが多いから意識しておくことじゃな！  
もちろん、県や財団の支援制度では人数制限がないものもあるし、支援制度を受けずに活動している団体もたくさんおるから、過度に心配することはないぞ！



## 2. 仲間集めの範囲を広げよう

### SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用しよう

身近な人に話してみたけど、あまり協力が得られそうにないし、やっぱりやめようー。ちょっと待った！そうした状況でも諦めるにはまだ早いのです！皆さんの「やりたいこと」に協力してくれる人は探し方を変えれば案外見つかるかもしれません。

SNSをご存知ですか？ SNSは、ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称で、友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する、会員制のサービスのことです。

SNSには自分のプロフィールや写真を会員に公開する機能や、友人に別の友人を紹介する機能、趣味や地域などテーマを決めて掲示板などで交流できるコミュニティ機能などがありますので、自分の「やりたいこと」を発信してより多くの人に知ってもらう有効なツールになるといえます。

### 先輩たちはどうだった？



私は交流のあるパパさんたちに話してメンバーになってもらいました。同じ状況の人に話してみたのが良かったかな！

私はママ友に話した後、Facebookを活用しました。登録してプロフィールや「投稿」でこういうことをしたいって書いてみたら友人の友人から良い反応があって、そこから広がりましたね！



私は、仕事が忙しくて団体設立に充てられる時間がなかなか取れなかったのですが、地域のイベントに参加した時に仲良くなった人に声をかけてみたら、その人が興味のある人を紹介してくれて！

話してみるものだなあって思いました！

### —ここでのポイント—

仲間集めは「やりたいことを話し」、  
「思いを共有する」ことから始めよう！



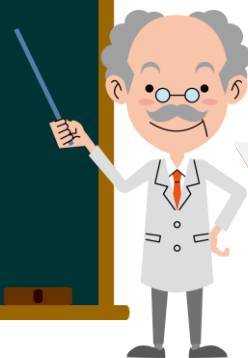
# Step 3

「団体活動」の形にしてみよう！

## Step 3

「団体活動」の形にしてみよう！

1. 「やりたいこと」→「団体活動」に
2. 活動場所の見つけ方



団体活動の土台となる体制づくりをしていこう！

## 1. 「やりたいこと」⇒「団体活動」に

### 活動日、活動時間、活動場所、活動資金等の検討

仲間が集まって次にすることは、「やりたいこと」を「団体活動」の形にするということです。仲間と話し合い、継続的に活動しやすいよう「活動日」や「活動時間」、「活動場所」、「活動資金」等について、無理のないスケジュールを組みましょう。



「活動場所」と「活動資金」の確保は、活動準備における重要ポイントなので、

- ★「活動場所」の確保については次の項目で、
- ★「活動資金」の確保についてはステップ4でご案内します！

### 先輩たちはどうだった??



私たちはみんなママなので、活動する時間を短めにする代わりに活動日を多くして、自分たちの都合に合わせて参加しやすくしてみました！初期の活動費は一部公的補助金で、今は事業収入で賄っています。

私たちは活動場所がすぐ決まったので、施設の開館日や開館時間のなかで仲間と話し合い活動日・活動時間を決めました。資金は、安定を重視して会費制を採用しました。



私たちは活動内容的に公園などの屋外が活動場所でした。準備片づけ等を含めると長時間になるので活動日は月に一度にして、集中的に活動しました。初期の主な活動費は公的な助成金や補助金に申請・応募して集めました。今は活動時に販売をして活動費に充てています。

## Q 役割はどうやって決めるもの??

カタカタ

わー！SNS でメンバーを募ってみたら結構集まったなあ！地域活動経験者もたくさん！  
代表は、経験者の人をお願いしたいなあ。



じと〜



まいちゃん何言ってるのさ。そんなの言いだしっぺが代表に決まってるじゃん！自分だって折り紙クラブの部長だったんだし、向いてると思うけど〜

えええ！そうなの！？無理無理！絶対できないわ！  
確かに部長はしていたけれど、実は人をまとめるのって苦手で…折り紙クラブでも、代表というよりは「部長係」をさせてもらっている気持ちでいたのよ…



案ずることはない。発案者＝代表である必要は全くないし、役割はメンバーでの話し合いで決めればいいのじゃ。

- ★メンバーの自発性を尊重する
- ★それぞれの得意なことを生かした役割を決める

これが重要じゃな！役割の種類によっては、その日集まったメンバーで担当を決めたりするのもよいじゃろう。  
とはいえ、まいちゃんの心がけは代表としてとっても良い心がけじゃから、案外向いているかもしれんぞ！

そうなんです！代表だからみんなを引っ張っていかないといけないんだと思っていました！それなら私にもできるかも！



そうそう！その意気じゃ！  
長く楽しく活動していく秘訣は、代表一人が背負い込まず「誰かに任せられる環境づくり」を心がけて、メンバーが横一線の緩やかなまとまりを目指すことじゃ！  
「無理せず、楽しく」を合言葉にみんなもやってみよ

## —ここでのポイント—

「継続的な団体活動」は、活動場所や資金等に関する、緩やかで柔軟な体制づくりが大事！



# Step 3

「団体活動」の形にしてみよう！

## 2. 活動場所の見つけ方

### 公共施設を活用しよう

活動場所の確保は団体にとって難しいとされることのひとつであり、その方法にはメンバーの自宅を利用する、あるいは山や川などの屋外で活動する、「拠点」を確保・創設するなどがありますが、まずは県民もしくは市民に広く門戸が開かれている公共施設の利用を検討してみましょう。

#### 〈利用可能な主な公共施設〉

公共施設予約システムで予約が可能♪

「公共予約システム」は直接施設に行かなくてもパソコンやスマートフォンから空き状況の確認や予約ができてちゃうんだよ！

#### 近隣センター

- ・ 市内22カ所。コミュニティ活動の拠点  
※柏中央近隣センターは「アミュゼ柏」内
- ・ 会議室、料理実習室、和室、体育室、多目的ホールなど  
※施設の種類は各センターにより異なる

#### スポーツ施設

- ・ 体育館、公園、運動場・運動広場、テニスコート、野球場、プール、サイクリングコース

#### 公民館

- ・ 中央公民館
- ・ 会議室、実習室、和室、音楽室など

#### 柏市民文化会館 アミュゼ柏 (文化施設)

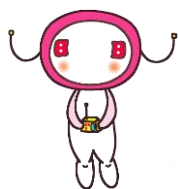
- ・ 文化施設(クリスタルホール、プラザ、リハーサル室)
- ・ コンサートや演劇、講演会、各種発表会、展覧会等で利用可能

#### パレット柏 (文化・交流複合施設) H28. 5 開所

- ・ 市民の様々な活動と交流の拠点
- ・ 柏市民交流センター(会議室、作業室、オープンスペースなど)、柏市民ギャラリー、柏市民国際交流センター、柏市男女共同参画センター

#### 児童センター (しこだ児童センター ・高柳児童センター)

- ・ 就学前の児童と保護者の支援、子どもの居場所、地域の人たちとのふれあいの場
- ・ 貸出対象: 児童の健全な育成や子育て支援を目的とした団体やボランティア
- ・ 集会室など





活動に合った場所の確保は、継続的な活動には必要不可欠じゃ！

場所が埋まっていたりと、必ずしも常に借りられるわけではないので、複数候補を見つけておくと安心じゃな！

各施設の詳しい連絡先などの情報は、31 ページにまとめてありますので、ぜひご活用くださいね！



### 地域福祉センター

- 地域住民の福祉の増進および福祉意識の高揚を図ることを目的として、地域住民の福祉ニーズや地域の実情に応じた各種福祉事業を行う、地域における福祉活動の拠点
- 会議室、和室

### 老人福祉センター

- 地域の高齢者に対して、相談、健康の増進、教養の向上やレクリエーションのための便宜などを提供
- 貸出対象: 60歳以上の市内在住者が構成員の過半数を占めること
- 大広間

### リフレッシュプラザ柏

- 南増尾にある南部クリーンセンターのごみ焼却余熱を利用した余熱利用型健康増進施設
- 会議室、食べ物工房(実習室)、和室、多目的ホールなど

### 柏市青少年センター

- 青少年の研修や講習の場
- 貸出対象: 市内在住・在学・在勤の青少年、指導者(青少年育成者)
- 研修室、多目的室、会議室、キャンプ場、グラウンドなど

### さわやかちば県民プラザ

- 柏市にある千葉県教育委員会が運営する県立の施設
- 会議・研修室、実習・実験室、和室、多目的室など

### 千葉県立手賀の丘少年自然の家

- 社会教育、宿泊学習等を目的とした青少年教育のための宿泊研修施設
- 貸出対象: 4人以上の団体及び家族
- 創作室、和室(研修室)、宿泊室、体育館、グラウンド、プラネタリウム、多目的ホール

# Step 4

## 活動資金について考えよう！

### Step 4

#### 活動資金について考えよう！

1. 活動資金について知ろう
2. 支援制度を活用しよう



ここでは活動資金の基礎知識を紹介しよう。

一部の支援制度は、「活動編」でも詳しく説明しておるぞ！

## 1. 活動資金について知ろう

### 運営費と活動費

必要経費の種類は、大きく分けて会を運営するための「運営費」と活動を行うための「活動費」、専門家・専門業者への費用である「委託費」に分けられます。例えば、同じ印刷費でも用途によって運営費と活動費のどちらに分類されるかが変わってきます。

### 自主財源と外部財源

財源の種類は、大きく、会費や売上金などの「自主財源」と助成金や協賛金、寄付などの「外部財源」とに分けられます。自主財源のみで活動資金を賄うのも良いですし、外部財源をバランスよく活用していくのも良いでしょう。

#### 〈必要経費と財源の種類〉

必要経費の種類																			
運営費 〈会の運営に係る費用〉		活動費 〈活動に係る費用〉		委託費 〈専門家への委託に係る費用〉															
・定例会の会場費 ・会議等の資料印刷費 ・運営に係る通信費 etc.		・活動に必要な備品購入費 ・イベントのポスター等の印刷費 ・勉強や研修等に係る費用 etc.		・活動のコンサルティングに係る費用 ・マップやチラシ活動の成果物などの編集費 etc.															
財源の種類																			
自主財源			外部財源																
会費	・会員から年会費を集める ・会員の種類で金額を分けている団体もある 例： <table border="0"><tr><td>正会員</td><td>個人</td><td>賛助会員</td><td>個人</td><td>ボランティア会員</td></tr><tr><td></td><td>法人・団体</td><td></td><td>法人・団体</td><td></td></tr><tr><td></td><td>学生</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		正会員	個人	賛助会員	個人	ボランティア会員		法人・団体		法人・団体			学生				助成金	・行政や社会福祉協議会、財団、企業等が団体の運営や活動を支援する制度 ・所定の手続きに従って申請し、審査後に交付が決定 ・用途の指定や、活動の報告書の作成義務が生じる場合がある
正会員	個人	賛助会員	個人	ボランティア会員															
	法人・団体		法人・団体																
	学生																		
売上金	・イベントを主催し、参加費や出店料などを集める ・団体で作成した作品や食品等の販売で集める		協賛金	・主に企業が、活動やイベントに協力して行う資金提供 ・協賛企業名は、ポスターやパンフレット等へ掲載する															
持ち寄り	・運営や活動に必要な資金や道具、材料等を会員が各自または分担で持ち寄る		寄付	・個人や企業、団体に寄付金を募る ・運営や活動に必要な場所、道具、材料等を無償で提供してくれる場合もある															



## 2. 支援制度を活用しよう

### 支援制度利用に向けて一名簿、規約、事業計画、予算、目的等一

支援制度は、制度によって応募資格や支援内容が異なりますが、**団体名簿、規約・会則、事業計画、予算書、設立・活動目的、活動の概要・内容**は、申請の際に団体概要の必須項目であったり別途提出を求められたりすることが多いので、あらかじめ準備をしておく  
と安心でしょう。担当課等とも相談し、団体の状態に見合った制度を見つけましょう。

#### 〈主な支援制度〉



民間の助成金は、市社協 HP「助成財団センター助成金検索」や、千葉県 HP「民間団体などからの助成情報」で検索できるよ！

別事業なら一団体で同時応募可 一団体で同時応募不可

# Step 5

団体をもっと知ってもらおう！

## Step 5

団体をもっと知ってもらおう！

1. 団体の情報を知ってもらうには？
2. データベースを活用しよう



情報の発信は、活動前からでも活動と並行しながらでも大丈夫じゃ！

## 1. 団体の情報を知ってもらうには？

### 団体情報を知ってもらう

団体の情報を広く知ってもらうことは、仲間の新規加入による団体のさらなる発展や地域からの信頼を得ることにおいて非常に有益です。

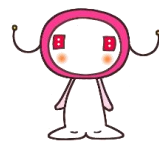
団体情報を知ってもらう主な方法としては、次のものがあります。

- ★市や民間の運営するデータベースに登録する
- ★市報や地域の掲示板等を活用する
- ★団体のホームページや会報を作成する
- ★SNSを活用する

次の項目では、設立時でも有効に利用できるデータベースや広報での情報発信の仕方についてご案内します。

### 〈主な情報発信の方法〉

会報をホームページに載せて、会員以外からアクセス可能にするのもいいよね！



情報発信の工夫等については、「活動編」26ページの先輩たちの経験談を、ぜひご参考に！



## 2. データベースを活用しよう

### 目的に合ったデータベースを選ぼう

ここでは、発信の第一歩として比較的容易に取りかかれるものとして、市や柏市社会福祉協議会が運営しているデータベースや市報での情報発信の仕方についてご案内します。

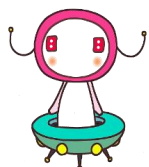
データベースへの登録は公共施設の利用や支援制度の利用時に必須となっている場合がありますが、基本的には、団体の活動内容や情報を知らせたい対象、データベースの特徴等を考慮して、目的に合った登録を試みましょう。

### Q 情報発信はむずかしい??



まいちゃん、パソコンの前でしかめっ面してどうしたの？

地域に密着した情報発信をしようと思って検索しているんだけど…どうしたらいいかわからなくて…



そうなの？昨日、博士がぼくの円盤にターボをつけてくれたから、上空にひとつ飛びしてチラシをまいてあげようか？



ほほう！気に入ってくれたみたいで嬉しいのう！  
じゃが、ひまちゃん、そんなことをしなくても、市や民間が運営しているデータベースを活用すれば、もっと効率的に地域の人たちに発信できるんじゃよ！

そうなんですね！よかったあ！  
データベースなら更新も簡単だから、最新の情報をいち早く地域の人たちに発信できますね！



ほう！やはり若い人はよく知っておる！データベースは、  
★団体にとっては、最新の情報を多くの人に発信できる  
★活動したい人にとっては、自分に合った団体を探しやすい  
というメリットがあるんじゃよ！  
次のページでは、市民が利用できる主なデータベースを紹介しておるから、ぜひ参考にしてほしいのう！

# ☆まちの主なデータベース・媒体の紹介☆

1



市民公益団体登録  
or  
市民活動センターへの登録

2



情報提供者登録

3



サイトのメールフォーム  
or  
課の窓口にて掲載申請の  
様式等を取得

4



サークル会員募集

「団体・サークルの催し」

市ホームページ

「市政・広報」

↓  
広報紙「広報かしわ」

↓  
「広報かしわ」への掲載依頼

5



「グループ紹介」

「登録ボランティアグループ一覧」  
「ボランティア活動先情報」

非営利活動団体情報登録

柏市民活動情報サイト  
「かしわん、ぽっ」へ登録



IDとパスワード  
を入力しログイン



イベント情報の  
掲載申し込み

IDとパスワード  
を入力しログイン



「団体・サークル情報」  
「講座・イベント情報」を登録

「団体・サークル情報」、  
「講座・イベント情報」を記入



メールフォームの送信

課へ提出

「サークル会員募集に申し込む」の  
SSL 対応掲載依頼書をクリック



お申込みフォーム  
記入し、送信

「団体・サークルの催しに申し込む」の  
SSL 対応掲載依頼書をクリック

ボランティア連絡協議会へ登録



「グループ紹介」  
の原稿を作成



協議会へ提出

「登録ボランティアグループ一覧」  
に新規掲載



希望者は様式に記入すると  
「ボランティア活動先情報」  
へ掲載される

# 活動編

## Section 1 仲間を増やそう！

1. 新たな仲間を増やそう！
2. 仲間はどこで集めるの？



先輩たちの意見を参考に、自分たちのペースで活動をしていこう！

## 1. 新たな仲間を増やそう！

### 活動を充実させ、つづけるために。

活動をより充実して持続させていくには、同じ世代ばかりで活動するのではなく、できるだけ多くの仲間や協力者により様々な年齢の人達と、それぞれの役割を担う人材が必要となってきます。地域のニーズに応える活動を継続させていくためにも、新たな仲間を獲得していくことが重要です。

また、喜びを分かち合える「仲間」は活力の源でもあることから、活動の力も比例して大きくなることでしょう！

## 2. 仲間はどこで集めるの？

### 地縁によるつながりから

活動している地域では、様々なつながりがあると思います。

また、喜びを分かち合える「仲間」は活力でもあることから、活動の力も比例して大きくなることでしょう！

これまでの実績を活かし、周囲の人たちに活動を理解してもらいながら、仲間を必要としていることを伝えましょう！

仲間ができることで、地域のつながりが密に広がっていきます。

# Section 1

## 仲間を増やそう！

### 活動目的によるつながりから

多くの仲間を増やすには、地域でのつながりだけでなく、まずは活動内容の目的を理解してもらうことが重要です。

これまで仲間を集める方法として、口コミや SNS を活用したように、有効な手段や情報について、ボランティアや協力関係の団体、NPO 法人等の登録・所属団体の情報等へのアンテナを張りながら、活動への理解と仲間を増やす対策をつづけていくことが重要です。

また、団体の目的を理解してもらうために、活動の体制や内容が見えるようなオープンな環境づくりをしましょう！

### 先輩たちはどうだった??



仲間の口コミを聞いた人や、活動に参加した人が新たに入ったよ。

活動が楽しそうだと、人は寄ってくるので、すかさず声をかけています。



団体の事業やイベントでお客さんとして出会った方が、活動に共感してくれてメンバーになってくれたんだ！

きちんとした活動をすれば、認められてどんどん輪が広がっていきます。



長く活動してきたので主なメンバーも年を取ってきました。活動を継続していくためには、担い手となる若い世代への世代交代が必要となっています。

### —ここでのポイント—

「誰もが役割」＋「楽しい」  
＝新しい仲間と広がる人生の潤い



# Section 2

活動団体を強化しよう！

## Section 2 活動団体を強化しよう！

1. 組織の力をつけよう！
2. NPO 法人を検討しよう！



## 1. 組織の力をつけよう！

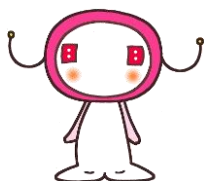
### 組織づくりで大切なこと

これまでより多くの人材と仲間が増えると、組織として構築することが重要になります。

まず体制としては、事務局がしっかりすることが重要です。リーダー任せだけではなく、それぞれの役割の一つとして団体運営を中心とした部門と人材を確保することで、円滑な活動を目指しましょう。

また、これまでの活動の中で、リーダーや特定の人に負担がかかっている場合は、話し合い等のコミュニケーションを基本に、各個人の役割を明確にして責任を分かち合うことで、誰もがやりがいを感じるような体制を整えることも必要です。

活動内容とともに組織体制も整えた団体は、周囲からの理解が深まり、評価が上がるので、多くの協力者が集まり、地域や他の団体との連携・協働が生まれ、活動の幅が広がり充実していきます！



団体の設立から活動が軌道に乗るまで、リーダーの力によるところが大きいと思いますが、将来的に活動を充実させ継続していくには、**組織の力をつけていくこと**や引き継ぐ人の確保など、**次の世代を見越して準備しておくこと**が必要だよ！



## 先輩たちはどうだった??



メンバーや協力者が、基本的な活動の趣旨や目的を共通理解し、「思いが一致できる」仲間たちとして活動することが大切です。

リーダーは、はっきりと活動方針を関係者に伝え、立ち上げ時の“熱とハート”を大切に！



皆それぞれ役割分担し、信頼して任せ、代表が一人で背負わないことが大切です。

メンバー皆が活動を楽しみ、喜びを感じる内容にすることが重要です。



団体構成員の資質向上を図るとともに、自分の「できないこと」に気付き、相手の「できること」を活用できるようにします。

上から目線の命令や指示では、団体がすぐに崩壊してしまうので、メンバーの階級をなくし横一線で活動することを心がけています。



市などへ積極的に相談し、理解と支援をしてもらうようにしています。

活動後は毎回反省会を実施し、参加者にも、地域にも進化してゆく姿を認めてもらうことが大切です。



活動場所や事務局等の拠点については、市内施設の確保が非常に困難であるため、組織力を高めるとともに周囲の理解や支援による対策及び工夫が必要です。

# Section 2

活動団体を強化しよう！

## 2. NPO 法人を検討しよう！

博士！最近よく聞く「NPO 法人」とは何でしょうか？



NPO は「Non-Profit Organization」、つまり「利益を目的としない組織」のことじゃよ。  
営利を目的とする「企業」とは対となる概念じゃな。



なるほど！では、収益を上げるのは NG なのですか？



「非営利」と言っても、事業活動で収益をあげることは認められているのじゃ。ただし、**収益を得ても活動目的を達成するための費用に充てる**という決まりがあるのじゃよ。



博士、NPO になるメリットや、NPO になる条件について知りたいです！



主なメリットとしては

- ① 団体名での契約、登記が可能
- ② 団体名での口座開設が可能
- ③ 社会的信用を得やすい
- ④ 設立経費が安い

ということが挙げられるのじゃ！

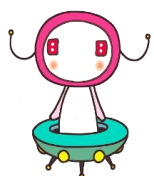


Check!

主な条件には

- ① 保健・福祉やまちづくり、文化、環境保全、国際協力など NPO 法で定める特定の 20 分野の活動であること
- ② 不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動であること
- ③ 10 人以上の構成員がいること

というものがあったよ！

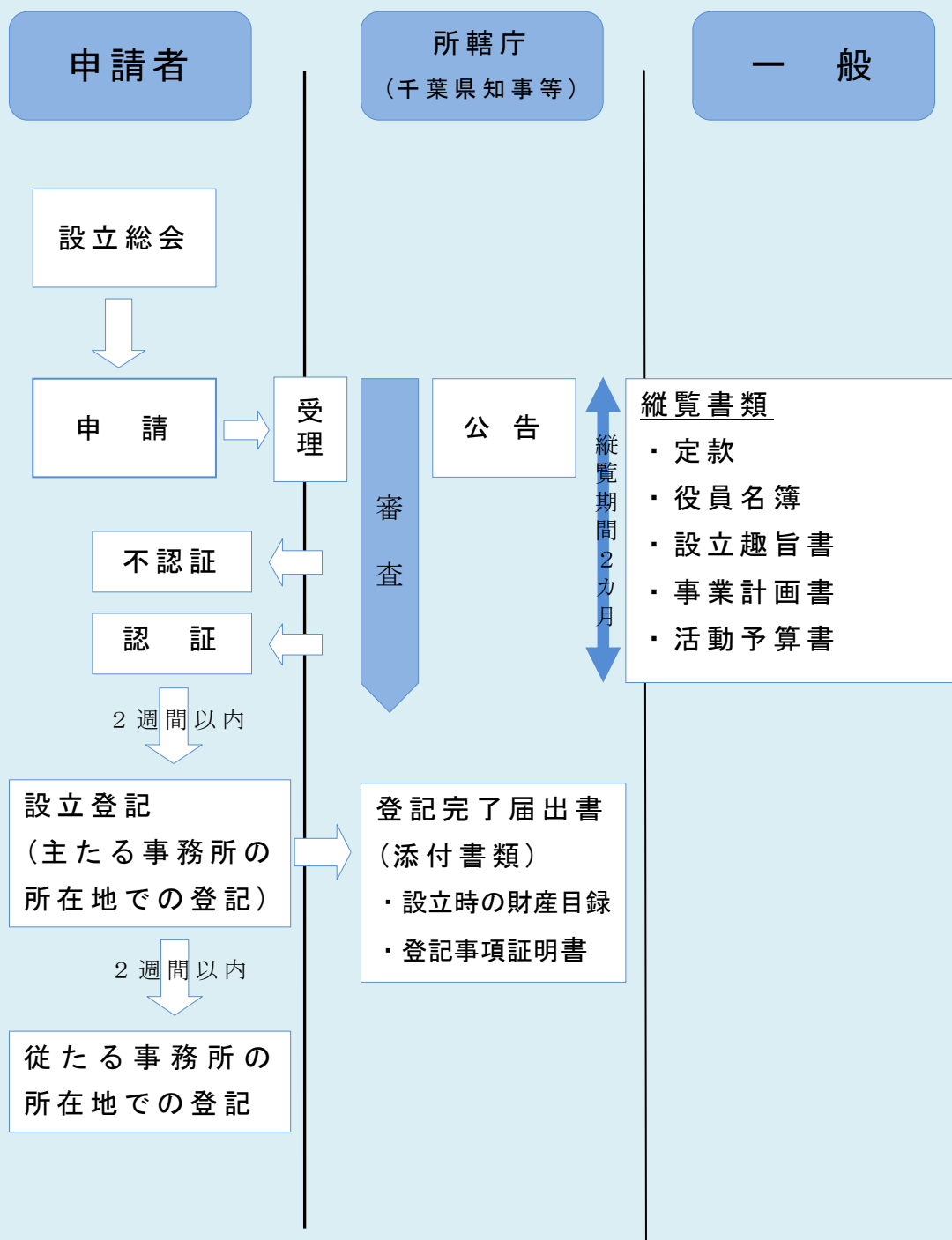


Check!

大変勉強になりました！将来的には NPO になって、地域や社会へより大きな貢献をしていきたいと思います！



## NPO法人設立の認証申請を行う場合のフロー



※ 「特定非営利活動促進法に係る諸手続の手引き」  
(内閣府大臣官房市民活動促進課) を参考に作成

# Section 3

活動をつづけること！

## Section 3 活動をつづけること！

1. 活動資金を確保しよう！
2. 情報発信をマメにしよう！
3. 積極的に連携・協働しよう！



## 1. 活動資金を確保しよう！

### 経費等について

どのような活動にも最低限の経費がかかり、多くの団体が苦勞されていると思います。リーダー等の特定の人だけの負担にならないように運営しないと、長い活動が困難になるので、次の対策を改めて確認して検討しましょう！

#### ◇会費

会員から年会費を集め、自主運営する方法です。

そのため、魅力ある活動であることが重要であり、多くの会員や参加者を集めることが大切になります。

#### ◇売上金

イベントなどを企画・実施して参加費を集めたり、まつり等へ出店販売をして、売上金を集めたりする方法となります。

#### ◇助成金や補助金

公的機関や企業等の民間組織による、地域活動団体への制度で、活動経費や事業費として支給されます。

#### ◇協賛金・寄付金

主に企業等の民間事業者から、活動やイベントの際に資金を集めます。

また、社会貢献活動への理解を基に、個人や企業、団体からの寄付金等を集めます。

## ◇クラウドファンディング（新たな資金調達手法）

クラウドファンディングとは、ある目的や活動の資金を、不特定多数の人々からインターネットを通じて調達する、近年注目されている新しい資金調達手法です。

クラウドファンディングの種類として次の3つがあります。

- ① 寄付型・・・資金提供者に対して特段の返礼がない
- ② 購入型・・・開発予定の製品などをお返しする
- ③ 投資型・・・プロジェクトの収益を配当する

詳しくは…

クラウドファンディング 登録 検索

## 先輩たちはどうだった??



市や社会福祉協議会、町会、企業などの助成金の情報収集及び申請により資金を確保しています。

イベント・フリーマーケット（春・秋）の開催、参加費等の事業収入の売り上げが大きいです。

「協賛金」を集めるために企業等へ訪問し、ご協力いただけるようお願いしています。

資金援助を申し入れる際には、理念や活動計画とともに、真摯に活動を伝えることが大切です。

費用がかかるものに関しては、駐車場代も含めてボランティアも参加者も自己負担のため、ボランティアのお誘いをためらってしまうこともあります。

会費以外の収入を、増加させることが難しいです。



# Section 3

活動をつづけること！

## 2. 情報発信をマメにしよう！

### 周知・広報活動に大切なこと

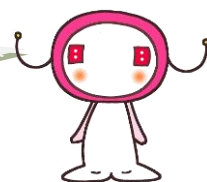
周囲に活動と団体を知ってもらうことは、多くの人達への理解と評価が高まることで、様々な協力や支援を受けられるなど、活動がしやすい環境につながります。

そのため、継続的な周知・広報活動は大変重要なことです。

情報発信の方法などは、それぞれ特徴があり、これまでに行ってきた周知・広報活動や事例をもとに、自分の団体や活動地域に合った効果的な方法を実施しましょう！

また、人に認識してもらうには継続的な活動が必要なため、マメに情報発信をするなど、広報に力を入れていきましょう！

団体や活動の情報発信は、主に先輩たちの経験が参考になるよ！



先輩たちはどうだった??



### ◇チラシ配布・ポスターの活用



チラシ・リーフレットの作成配布やポスターの掲示をしました。また、事業ごとにチラシやポスターを作成し、公共機関をはじめ目的に応じて、配布場所や設置場所を考えました。

### ◇会報・新聞・地域メディア等の活用

会報誌や機関紙、ニュースレター等を発行しました。賛助会員（サポーター）、市内幼稚園・小学校に郵送して、活動の内容、思いなどを伝えました。また、近隣センター、図書館などに置くほか、行事に参加してくれた人にも配りましたね。地域メディアの活用としては、新聞、生協などに取材を依頼して、記事にしてもらいました。ほかには、DM（ダイレクトメール案内）にも力を入れました。



## ◇インターネットの活用



インターネットは、HP（ホームページ）を開設・運営・更新（随時）しています。ブログは操作が簡単なので情報が更新しやすいですよ。

最近では、Facebook（フェイスブック）や Twitter（ツイッター）を活用しています！  
ほかに、関係者へ直接の電子メールで案内することも、がんばっています。

## ◇各関係機関・施設と連携した情報発信等

地域の新聞、同種の連絡会が発行する、ニュースレターに掲載をお願いするのもいいと思います。

情報発信で、特に地域では・・・

- ①ふるさと協議会に、ホームページに載せてもらうなどの、情報発信について協力をお願い
- ②近隣センターにチラシ等の掲示・常設をしてもらえないか相談
- ③地域の学校への活動のお知らせ(チラシ配布・回覧物等の周知)を依頼  
⇒児童・生徒と一緒に活動していたので、学校から自主的に活動の情報が発信（HP等で）されるようになりました！



## ◇イベントや講師などの依頼を受けて



イベントに協力したり、柏市や近隣市からの講師依頼の際は、その会場で宣伝も出来るので、お誘いには積極的に参加した方がいいですよ。

# Section 3

## 活動をつづけること！

情報発信で、効果的な例を、先輩たちにきいてみたよ！



先輩たちはどうだった??



### ◇事業や対象者、エリアにより情報媒体を使い分け



私たちは次のように使い分けました！

- ★全国エリア：ホームページ、ブログなど
- ★主な活動エリア：新聞など
- ★各活動場所：関係機関や団体等の広報への掲載を依頼  
地域や目的に合ったメディアを検討するといいですよ！

### ◇効果的な広報場所

活動し始めの頃は、近隣センターや全町会掲示板など地域の方の目に触れやすい場所を選んでいたわ。  
ある程度実績を積んでからは、団体で講座を開いたり、「自分たちで広報場所をつくる」ということを意識したわね！



### ◇イベント等への広報活動



近くの小中学校に、夏休み前や新入生学校説明会でチラシを配布しましたよ。  
また、地域のイベントの際には募集のポスターを掲示したり、チラシを配布しながら声掛けをしたりしました。



## ◇ホームページ（HP）、ブログ等は更新が大事！

HPは、ほぼ毎週、更新をしていますよ。  
参加者のアンケートを毎回アップしていることもあり、参加してくれた子どもたちの保護者のほぼ全員がブログを見てくれています。

Twitter や Facebook などは、直接的に情報交換できるので有効ですよ。

さらに、SNS（Facebook 等）はブログとリンクさせ、作業などは若いスタッフや協力者に任せて、周知してもらうことで、担い手を育てることもできますしね。



## ◇連携した広報活動



地域のふるさと協議会や所属機関・団体との連携はお互い必須だね。関係団体（学校等）から情報発信をしてもらえることもあったよ。

多くの人が地域の町会に所属していることから、広報誌の配布（小中学校、地域近隣センター等）を行政に配布を依頼することもあったね。

## ◇何より強い広報媒体は口コミ！

地域に浸透するまでは、メンバーが自発的に動き、口コミで知り合いを呼んだりして身内から輪を広げていったんです。

関係者による「口コミ」、活動参加者からの「口コミ」、「ママ友」などへの「口コミ」が本当に効果的だから、良い活動を続けてみてくださいね！



# Section 3

活動をつづけること！

## 3.積極的に連携・協働しよう！

### 地域のネットワークから連携・協働しよう！

活動拠点としている地域において、団体やその代表としての役割や評価が根付いてきていると思います。まだ、地域との関わりが少ないところは、是非その地域の自治会や他の活動団体、行政等の各組織・団体とのネットワークを活かした連携・協働をしていきましょう。そのつながりは、きっと自分たちの団体としてのニーズを高め、地域社会への貢献力を強くすることになります。

### 活動目的から他の団体や関係機関等と連携・協働しよう！

活動目的が同様の団体と連携することは、個別の団体規模における活動範囲を一気に広げることにつながります。

また、これまでの活動をさらに活性化する情報や協力が得られ、必要としている地域等にとっても大きなメリットとなることが考えられるので、積極的に他の団体や活動内容の情報を検索し、連携・協働を推進していきましょう！

### 先輩たちはどうだった??



連携することでより広域に活動内容を知ってもらえましたし、場所の確保や PR（広報）などでも協力し合うことができました。いろいろな情報が入手でき、これまでより活動しやすくなりました。



世代間交流を意識してシニアの団体と連携しているのですが、お互いに良い刺激になっています。今の活動にとらわれず、新たな出会いや新たなチャンスには柔軟でいられるよう心がけています！



他地域のイベント等に協力したことで、自分たちの団体の独自性や活動の方向性も確認でき、団体として自信ができました！

### —ここでのポイント—

「資金」＋「周知」＋「連携」  
＝活動の持続力



# ☆主な公共施設の紹介☆

活動場所の参考として、主な公共施設をご紹介します！



地域づくり推進部 協働推進課	☎7168-1033	柏5-10-1
地域づくり推進部 地域支援課	☎7167-1126	柏5-10-1
こども部 子育て支援課	☎7168-1034	柏5-10-1
教育委員会 生涯学習部 生涯学習課	☎7191-7393	大島田48-1
教育委員会 生涯学習部 スポーツ課	☎7191-9399	大島田48-1
柏市社会福祉協議会	☎7163-9000 (総務課)	柏5-11-8 介護予防センターいきいきプラザ
ボランティアセンター	☎7165-0880	柏5-8-12 教育福祉会館内1階

旭町近隣センター	☎7144-8900	旭町5-3-32
豊四季台近隣センター (体育館)	☎7144-1000 ☎7148-1666	豊四季台1-1-116 かやの町2-65
南部近隣センター (体育館)	☎7173-1000 ☎7172-9500	新逆井2-5-13 南逆井2-5-13
田中近隣センター	☎7133-1000	大室249-1
西原近隣センター (体育館)	☎7154-2000 ☎7152-4883	西原3-2-48 西原2-10-62
永楽台近隣センター	☎7163-1201	永楽台2-11-25
布施近隣センター	☎7132-3100	布施1196-5
増尾近隣センター	☎7174-7211	増尾3-1-1
光ヶ丘近隣センター	☎7175-0033	光ヶ丘団地200-5
新富近隣センター	☎7145-1945	豊四季945-1
柏ビレジ近隣センター	☎7133-8821	大室1285-1
富里近隣センター	☎7173-9531	富里2-4-4
高田近隣センター	☎7144-9292	高田693-2
根戸近隣センター (体育館)	☎7131-6098 ☎7132-9247	根戸467-178 根戸467-178
柏中央近隣センター(アミュゼ柏内)	☎04-7164-4552	柏6-2-22
新田原近隣センター	☎7167-1276	東柏2-2-15
松葉近隣センター	☎7133-2200	松葉町4-11
藤心近隣センター	☎7176-3700	藤心4-1-11
北部近隣センター	☎7134-1070	大青田1541-2
酒井根近隣センター	☎7175-2400	酒井根653-4
高柳近隣センター	☎7193-1110	高田693-2
沼南近隣センター	☎04-7192-1111	大島田440-1

# ☆主な公共施設の紹介☆

## スポーツ施設

中央体育館	☎7164-9573	柏下73 中央体育館管理棟1階
沼南体育館	☎7193-1111	藤ヶ谷1908-1
県立柏の葉公園コミュニティ体育館	☎7134-3500	柏の葉4-1
逆井運動場	☎7175-0750	逆井145
宮田島運動場	☎7176-2066	逆井335-2
塚崎運動場	☎7192-0488	塚崎1454
大津ヶ丘中央公園運動場	☎7193-6116	大津ヶ丘2-1
利根運動場	☎7131-7011 (富勢運動場)	弁天下4400
富勢運動場	☎7131-7011	根戸507
手賀の丘公園	☎7193-0010	片山275
(野球場兼多目的広場・庭球場・ゲートボールコート)	☎7192-4730	片山294
柏の葉公園運動場	☎7134-8380 (柏の葉庭球場)	柏の葉4-1
柏の葉庭球場	☎7134-8380	柏の葉6-7
しいの木台公園庭球場	☎047-383-5855	しいの木台2-11-1
ひばりが丘市民プール	☎7167-8024	ひばりが丘18-2
柏西口第一公園市民プール	☎7144-5759	明原3-1-10
逆井市民プール	☎7175-7201	逆井145
船戸市民プール	☎7131-0050	船戸山高野170-1
大津ヶ丘中央公園市民プール	☎7193-6116	大津ヶ丘2-1
リフレッシュプラザ柏	☎7173-5900	南増尾58-3
冒険の森アスレチック	☎7133-8877 (あけぼの山農業公園本館)	布施2005-2
手賀沼周遊レンタサイクル	☎7164-4141 (一般財団法人柏市まちづくり公社)	柏5-9-6

## 公民館

中央公民館	☎7164-1811	柏5-8-1(教育福祉会館内)
-------	------------	-----------------

## 柏市民文化会館

☎7164-9141	柏下107
------------	-------

## 児童センター

しこだ児童センター	☎7145-2522	篠籠田609-5
豊四季台児童センター	☎7144-5363	豊四季台1-1-114
永楽台児童センター	☎7163-4050	永楽台2-11-25
光ヶ丘近隣センター内遊戯室	☎7170-7600	光ヶ丘団地200-5
高柳児童センター	☎7190-1348	高柳1652-1
南部みんなの広場	☎7173-1333	新逆井2-5-13
布施遊戯室	☎7135-3960	布施1196-5

## 地域福祉センター

☎7164-2911 柏5-8-12 教育福祉会館内

## 老人福祉センター

中央老人福祉センター	☎7163-9356	柏5-8-12
柏寿荘	☎7131-9511	船戸山高野535
沼南老人福祉センター「いこい荘」	☎7192-1401	塚崎1356
南部老人福祉センター「かたくりの里」	☎7176-6151	藤心293-1
豊四季台老人いこいの家	☎7147-1990	豊四季台1-1-114

## リフレッシュプラザ柏

☎7173-5900 南増尾58-3

## 柏市青少年センター

☎7131-5856 十余二313-92

## さわやかちば県民プラザ

☎7140-8600 柏の葉4-3-1

## 手賀の丘少年自然の家

☎7191-1923 泉1240-1

柏市内で活発に活動されている団体の紹介として、「団体事例集」もあるので、参考にしてみてください！！





**とびだせ！地域へ！ 想いをカタチにしたい人を応援する本**  
**～柏市の地域・市民活動団体設立への手引書～**  
**《第3次柏市生涯学習推進計画別冊》**

発行 / 柏市教育委員会 生涯学習部 生涯学習課  
お問い合わせ先 / ☎ 04-7191-7393    ☎ 04-7190-0892

※ 第3次生涯学習推進計画は、この冊子のほか、①計画、②事例集により構成されています。